

伊丹市立荒牧中学校 平成28年度 3年生学年通信

第5号

あ い

5月25日(水)

【目標】認めあい 支えあい 高めあい ～自律 自治 株立ち～

発行

修学旅行の日程決定

熊本地震のため、延期になっていた修学旅行の日程が決定したのでお知らせします。

1. 日時 平成28年8月31日(水)9月1日(木)2日(金) 2泊3日
2. 場所 1日目 民泊場所 松浦(まつうら)地区 【南島原地区より変更】
2日目 長崎市 ホテル長崎 【変更なし】

活動内容については、現在検討中です。決まり次第お知らせします。
修学旅行説明会は、6月28日(火)13:30～の開催を予定しております。

長崎平和学習の集大成～荒牧中学校平和宣言文～

この原稿は国語と道徳の時間に全員で考えました。()は原案，言葉，文章の採用者名です。優秀な文章がたくさんあったのですが、1つの文章につなぐため、全てを採用することができませんでした。ご了承下さい。(学習委員会一同 兼山美由紀)

1945年 8月6日 午前8時15分 8月9日 午前11時2分

一瞬の光が町を人々を貫き あたり前に来る明日を
(6本田り) (5齋藤) (1上東)
確かにそこに存在したものを 破壊してしまった
(4片原)

2つの原子爆弾が奪ったものはあまりにも多く、身近で大切なものでした。

帰る家も、そこにあった日常もたくさんの命とともに燃えつきました。

焼かれる人の苦しみ、そして、生き残った人の苦しみ、悲しみ、怒り

命を奪い、笑顔を奪い、幸せを奪った原子爆弾は

悲しみを生み、不幸を生み、黒い涙を生み出しました。

あたり前のように過ごしていた毎日、全てが変わりました。

何が起きたかわからない恐怖、時間がたつにつれて見えていく恐怖

こんなにも長時間続く恐怖・・・・・・・・。

大切な人が一瞬にしていなくなったあの日、あの日を忘れるなんてできない。

どんなに年月がたっても忘れてはいけない。

そう思って、大切な人を失っても、必死に生きてきた人達

その方々の思いが、日本を戦争から守り、平和な国へと導いてきたのです。

戦争を経験していない私達は「平和」のために何ができるのでしょうか。

何もできないと言うことはない

どんな小さなことでも、何かできることがある

核兵器の恐怖を、戦争が生み出した憎しみや怒り、悲しみを、

知ろうとすることはできます。

僕達荒中生は平和学習を通して戦争の悲惨さと平和の大切さを学んできました。

一瞬にして幸せを奪っていく核兵器。それが日本に2回投下されたことを、

私達は忘れてはいけません。

(3植松)

(1大西)

(5熊岡)

(1木田)

(1長野)

(3戸塚)

(4松井)

(4平田)

(1東野)

(4土地)

(5八杉)

(5浅田)

(1原田)

(1田原)

(1本松)

世界の中で日本だけです、核兵器の本当の恐ろしさを知っているのは。

私達だけなのです。

これ以上被爆国、被爆地を増やすことは絶対に許されません。

発信しなければいけません。唯一の被爆国である我々日本人が、残された私

達が、世界各国へ、次の世代の人々へと、命と平和の尊さを、責任を持って伝

えていかねばなりません。

生きるって何だろう。毎日ご飯が食べられること、毎日帰るところがあること、

毎日家族に会えること

平和って何だろう？

1つの命が1つの人生を最後まで生き抜くこと

命を次の世代に続けること

家族や友達を大切にすること

当たり前のことが当たり前にできること

犯罪や差別、戦争、いじめがないこと

世界中の人々が平和で幸せに暮らすこと

平和は築いていくものです

人は生きるために生まれてきた

戦争がなければ、原爆は落とされず、

被爆者も存在しなかった。

人間の手で人間が殺された

.....それが戦争

平和の実現に近道はない

目を閉じて大切な人の笑顔を思い浮かべてみて下さい。

世界では戦争やテロが多発し

今この瞬間も、世界のどこかでおびえながら暮らしている人がいます。

私達は、世界中の皆が笑顔で手を取り合う 大きな平和の輪を作りたい

(3藤崎)

(5河合)

まず隣にいる友達を大切に 手をつなぐところから始めたい

(3パダヤ)

それが必ず世界の平和につながっていくはずだ

長崎のシンボル浦上天主堂の鐘が、

長崎の人々の心をつなぎ続けたように

世界中の人々と悲しいことも、楽しいことも、うれしいことも分かち合いたい。

先人が命がけで伝えてくれた平和への願いのバトンを引き継いだ僕達

(5永田)

(4平田)

私達、荒中生はその願いを歩みに変え

世界の輪をつなぎ その輪を少しずつ広げていくことをここに宣言します。

(4奥村)

(4今里)

(4北仲)

(3笠井)

(2原田)

(6今村)

(4今里)

(5池田)

(5勘原)

(6北野)

(5橋本)

(6秋永)

(2延安)

(2佐々木)

(1古賀)

(1七尾)

(2永野)

(6上村)

(1稲垣)

(5井上)

(3植松)



世界の平和への小さな、しかし、確かな一歩として、長崎平和公園の空に、皆さんの思いのこもったこの宣言文が響きわたる光景を描きながら打ち込みました。一度、自分の声でこの平和宣言文を読んで、この文章を味わってみて下さい。(村田文生) 【6月の予定は裏面です】